

## 今日は政治の話を

先日、実に11年ぶりに日本の総理大臣が変わりました。私が子どもの時はほとんど毎年のように首相が変わっていたので、10年以上も首相が同じというのは逆に新鮮さもあります。ところが発表された党内人事を見てガッカリ。どこを見ても「おっさん」ばかりで、役員員の平均年齢は72.2歳です。合流新党としてスタートした立憲民主党も、主要ポストはほとんど「おっさん」で占められています。与野党ともに「バランスを重視した」とのことですが、何のバランスをとったのやら。高校生の皆さんも、18歳になれば選挙権を得られます。中には「支持政党なんてないから選挙には行かない」という人もいるかもしれませんが、歴史を紐解けば、選挙権があるということ自体が幸福なことであるということが分かります。もし今の「おっさん」たちに不満があるのなら、選挙に行きましょう。そういう人が増えれば、「倍返し」も決まるかもしれません。〔酒井昂佑〕

9/26	土	中3入試突破ゼミ/中間直前ゼミ 【通常授業なし・自習室のみ】
27	日	自習室開室 (12:00~18:00)
10/3	土	中3入試突破ゼミ/中間直前ゼミ
4	日	自習室開室 (12:00~18:00)
5	月	新クラス発表〔予定〕
10	土	中3保護者会/中間直前ゼミ
11	日	英語検定1次試験 自習室開室 (12:00~18:00)
13	火	新クラス授業スタート
17	土	中3入試突破ゼミ
18	日	自習室開室 (12:00~18:00)
24	土	中3入試突破ゼミ/中1・2保護者会
25	日	第4回公開テスト【中3】
26	月	小学生英語学習ハロウィンイベント
29~		秋期休講期間【休室】

## 夏のおもいで

気温も下がり始め、秋らしい気候になってきました。今年の夏は例年と異なり「おもいで」を作る機会が少なかったですね。来年はいつも通りのたのしい夏になり、おもいでがたくさん作れることを祈っています。

さて、こんなふわふわしたことを書いてはいけません。受験生にとってはこの夏は有意義なものになったはず。夏休みが短縮されたおかげで生活リズムは崩れず、お祭りや花火大会が軒並み中止になったおかげで浮ついた気分になることも少なかったのですから。この夏の成果が出るのは10月から11月頃です。夏のおもいでではできなかつたけれど、そのおかげで夏の成果は確かにでたねと言ってほしいものです。〔金子祐太〕



### 8月の“自習王”決定!

- ★中学生の部  
中3 高橋 泰隆 133.08 時間
- ★高校生の部  
高3 山下 将 227.15 時間

## ハムラビ法典の教訓

ドラマ半沢直樹が高視聴率をとるのはなぜでしょうか。大人の世界は、空気を讀んだり、自分の保身から正直に物が言えない状況というものがあります。しかし、ドラマの世界では、そんな物が言えない大人の代弁者として、信念と正義から、理不尽な相手に立ち向かいます。自分の意見を主張することも、相手に傾聴する気持ちも同様に大切にしたいものです。〔澤井伸一〕

**10月分** 9月28日(月)  
学費の振替

選択講座追加受講等の受講変更は、翌月分を前月の10日までにご連絡をいただけますようお願いいたします。金額の詳細につきましては明細をご確認ください。

## 優しさを大切にしたい...

突然ですが、問題です! 「学習塾」・「病院」・「ビジネスホテル」の共通点って何かわかりますか? …難しいですね。答えは、いずれも『弱者ビジネス』という点です。弱者ビジネスというのは、「できれば利用したくないけれど、仕方なしに利用する」という類のお仕事。たとえば、「行きたくないけれど、歯が痛いので仕方なしに行く歯医者」や「出張の仕事が終わって家に帰りたけれど、最終に間に合わないで仕方なく泊まるビジネスホテル」などが挙げられます。

学習塾も同様に弱者ビジネスです。「自力で学習して志望校に合格したいけれど、それができないので、高い学費を払って仕方なしに塾に通う」。これらを、『必要悪』などと罵る人もいますが、ここ数十年の努力によって、塾も病院もビジネスホテルも、殺風景な施設から、心安らぐ温かい空間へと、大きく変貌しました。

塾を頼りにして、通っていただける方々の多くは、「何としても合格させたい」、「成績を上げたい」といった、みなさん切実な思いをもっています。ですから私たちは、そんなみなさんの思いを真摯に受けとめ、添い遂げることのできる、『優しさを大切に教育サービス』をしっかりと実践していきたいと考えています。〔北村昌弘〕



### 代表北村の独り言

コロナ禍の収まらない中で秋の台風シーズンが到来。この間、警報発令等の状況によっては、**急きょ授業をオンラインで進行可能性**もあります。一度パソコンやスマホ等の操作チェックをぜひお願いいたします!

## 編集後記

例年であれば行事の多い季節を迎えるところですが、今年はコロナウイルス流行の影響が続き、多くの行事が規模縮小や中止となっています。残念に思う部分とホッとする部分と…、モノによってもひとによっても感じ方は様々だと思います。学校行事の縮小は休校期間の遅れをとり戻すことに当てられますが、地域や自治体などの行事中止は空白の時間を生みます。我が家では、週末の予定がなく余白の多い10月のカレンダーを見ながら、せっかくできた時間をどう使おうかと現在子どもたちと思索中です。